

DMX CF RECORDER



DMX CF RECORDER IV
DMX CF RECORDER LT
HR-CFR LT

DMX CF RECORDERはDMX信号を、音楽を録音するように内部メモリーに記録できます。
記録したデータは内部コンパクトフラッシュに保存されます。
接点入力(8接点)、DMX信号、RS232C信号により記録したプログラムの呼び出しが行えます。
別売のTC02Sを使うとタイムコードでの呼び出しも可能です。
プログラム切り替え時にはプログラム間をクロスフェードで切り替えることも出来ます。

DMX CF RECORDER IVはフロントパネルのスイッチと液晶パネルで呼び出しや操作、設定が行えます。
LTはWindows PCに専用ソフトをインストールし本機と接続して操作、設定を行います。再生にPCは必要有りません。



プログラム呼び出し

CF RECORDERの実行方法は

- 1) 電源投入で指定したプログラム実行
- 2) 外部接点によるプログラム呼び出し(任意の8プログラム)
PLAY中の接点入力は個別に許可、禁止の設定が出来ます
- 3) RS232Cによるプログラム呼び出し(64プログラム)
- 4) 外部入力DMXが切れたときに実行するバックアップモード
- 5) DMXからプログラム呼び出し

クロスフェード機能によりプログラムの切り替え時やループ再生時にカット
チェンジだけでなくフェードチェンジで切り替える事もできます。

記録時間

SPモード(DMX40回/秒記憶)で約27時間
LPモード(DMX20回/秒記憶)で約54時間
(2GBコンパクトフラッシュ使用時)

リンク機能

複数のCF RECORDERを連動して同期運転が可能です。
接続可能台数は最大32台
DMX CF RECORDER IVとDMX CF RECORDER LTとを組み合わせ
ても使用できます。

TTL TamaTechLab.

<http://www.tamatech.co.jp/>
info@tamatech.co.jp

DMX CF RECORDER IV

DMX CF RECORDER IVはフロントパネルに液晶ディスプレイとスイッチが装備され全ての操作、設定が行えます。パネル取り付けに最適なウォールマウントタイプも有ります。



DMX CF RECORDER IV

電源 AC90-240V 50/60Hz 15W
サイズ W480×D202×H44mm (突起除く)
重量 2kg

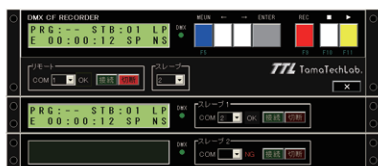
DMX CF RECORDER LT HR CFR LT

DMX CF RECORDER LT、HR CFR LTは表示部、操作部を持たないローコストな設備に最適なDMXレコーダーです。スイッチ類がないため誤操作や不用意な操作を防ぐことができます。操作、設定にはWindowsPCを接続して行います。設定後はPCを外して呼び出し、実行が可能です。動作や呼び出しはDMX CF RECORDER IVとの差はありません。



DMX CF RECORDER LT

電源 AC90-240V 50/60Hz 10W
サイズ W480×D122×H44mm (突起除く)
重量 1.5kg



専用ソフト画面



HR CFR LT

電源 AC90-240V 50/60Hz 10W
サイズ W213×D134×H42mm (突起除く)
重量 1.0kg

HR CFR LTを2台もしくは他のハーフラック製品と組み合わせて1Uラックマウント金具により19インチラックにマウントすることが可能です。

CF RECORDER専用タイムコード呼び出し機 TC02S

CF RECORDERをタイムコードから呼び出すためのインターフェイスです。タイムコードはSMPTE、MTC (Midi Time Code)に対応しています。タイムコードの設定時間でCF RECORDERのプログラムを呼び出します。最大イベント数は128。CF RECORDERとの接続はRS232Cで行います。



TC02S

電源 AC90-240V 50/60Hz 10W
サイズ W213×D134×H42mm (突起除く)
重量 1.0kg